「提案発表原稿」執筆についての留意事項＜書式編＞

令和６年度　岡山県小学校長教育研究大会津山大会（仮）

提案発表原稿　執　筆　要　項

〔分科会提案発表関係〕

Ⅰ　分科会　提案発表原稿について

1　研究の進め方・提案内容

（1） 研究の 進め方	① 大会主題「自ら未来を拓き　ともに生きる豊かな社会を創る　日本人の育成を目指す小学校教育の推進」を踏まえた研究とする。 ② 副主題「夢や知を育み、ともに未来を拓く子どもの育成に向けた学校経営の推進」を踏まえた研究とする。 ③ 自身の属する分科会の「研究の趣旨」に沿った研究とする。 ④ 研究を共にしてくださるメンバーを中心として，中学校区校長会，市町村校長会，部会，委員会等も含め，支部が支える研究とする。
（2） 提案内容	① 大会副主題「夢や知を育み、ともに未来を拓く子どもの育成に向けた学校経営の推進」や大会の「趣旨」を踏まえ、自身の属する分科会の「研究課題」「趣旨」に沿った提案とする。 ② 校長としてのビジョンや校長としてリーダーシップを発揮して取り組んだこと、その成果と課題等に焦点を当てた提案になるようにする。 ③ 各地域（県・市町村等）の取組を踏まえ、研究基盤となる各地区校長会の一人一人の力を結集した提案となるよう努める。

2　大会要項作成スケジュール（提案発表原稿関係）

令和５年１１月２８日	令和６年６月６日	令和６年６月１８日	令和６年８月２３日
分科会提案発表者に提案発表原稿依頼	分科会中間研修会に向けての提案発表原稿の提出〆切（事務局提出）	分科会中間研修会 研修広報理事による提案発表原稿の確認 （提案者司会者の出席は無）	研修広報部会 提案発表原稿の最終確認 （「協議の柱」・「提案発表原稿」事務局提出〆切７月３１日）

3　提案発表原稿の提出

（1）提出期限	令和６年６月６日（木）　令和６年７月３１日（月）
（2）提出先	〒700-0823　岡山県岡山市北区丸の内１－２－１２ 岡山県小学校長会事務局 Ｅﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ　syokocho@poharenet.ne.jp ☎（０８６）２２２－４３１４

※　提案発表原稿の提出は，電子メールで，電子データを送付してください。

Ⅱ　分科会　提案発表原稿のまとめ方について

1　研究発表主題について

（1）研究発表主題 （タイトル）等について	①「分科会の趣旨」を踏まえ設定する。 ② できるだけ具体性のあるタイトルとする。
（2）研究発表副主題 （サブタイトル）について	① 研究発表主題（タイトル）が広義の場合や研究の意図及び方向性を明確にしたい場合に、副主題（サブタイトル）を設定し提案内容を明確化することも可。

2　本文について

※　記述形式（項目）はおおむね次のとおりとする。但し、内容に合わせ、形式を工夫することも可。

「１はじめに」 について	① 課題設定に至った背景・経過・地域性等を考慮しつつ、できる限り簡潔に記述する。 ② 「大会主題」「大会副主題」「大会主題・副主題及び趣旨」「分科会の趣旨」との関連をできる限り図ったものとする。
「２研究の概要」 について	① 大会副主題「**夢や知を育み、ともに未来を拓く子どもの育成に向けた学校経営の推進**」や大会の「趣旨」を踏まえ、自身の属する分科会の「研究課題」「趣旨」に沿った提案とする。 ② **校長としてのビジョンや校長としてリーダーシップを発揮して取り組んだこと、その成果と課題等に焦点を当てた提案になるようにする。** ③ 各地域（市町村等）の取組を踏まえ、**研究基盤となる各地区校長会の一人一人の力を結集した提案**となるよう努める。 ④ 研究発表タイトルに対し何をどのように迫ったのかを明確にし、研究に取り組んだ経過や内容を明確に記述する。 ⑤ 課題解明への取り組みが具体的に分かるように記述する。この部分は「研究発表」の中心となる部分であり、執筆量を十分確保するようにする。
「３校長の役割」 について	① 研究を通して、校長として取り組んだ主なことを記述してまとめる。 **・校長として何を企画し，指導･指示したの　か。何のために（目的）どのような取組（具体例）を行ったのか。どのような指導性･リーダーシップを発揮したのかが分かるようにする。実践例は創意工夫あるものに絞り込む。**
「４おわりに」 について	① 研究で明らかになったこと、成果や課題を分かりやすく簡潔にまとめる。 **・取組の結果，どのような効果･変容が見られ，課題解決に迫れたのか。できるだけ客観的な数値･評価指標で研究成果を検証したい。** **・校長として，育みたい子どもの力が具現化されるような学校づくりに迫れたのか，校長としての役割と指導性の究明という観点で，成果と今後の課題を整理する。**

Ⅲ　分科会　提案発表原稿の執筆について

1　枚数・書式（ページ設定）について

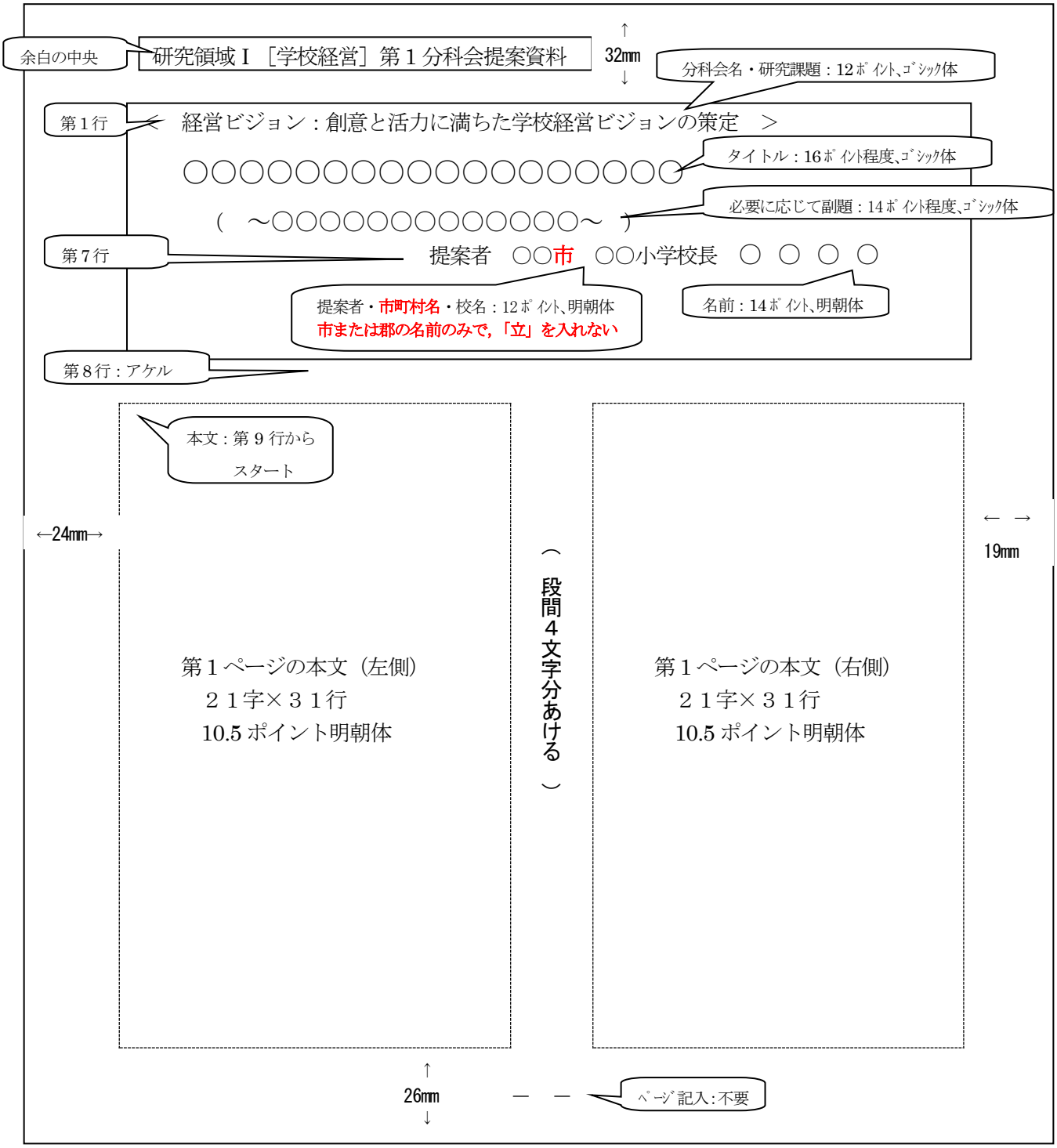
※　Ａ４判・２ページで提案内容をまとめる。

※　執筆使用ソフトは、「ワード」が望ましい。

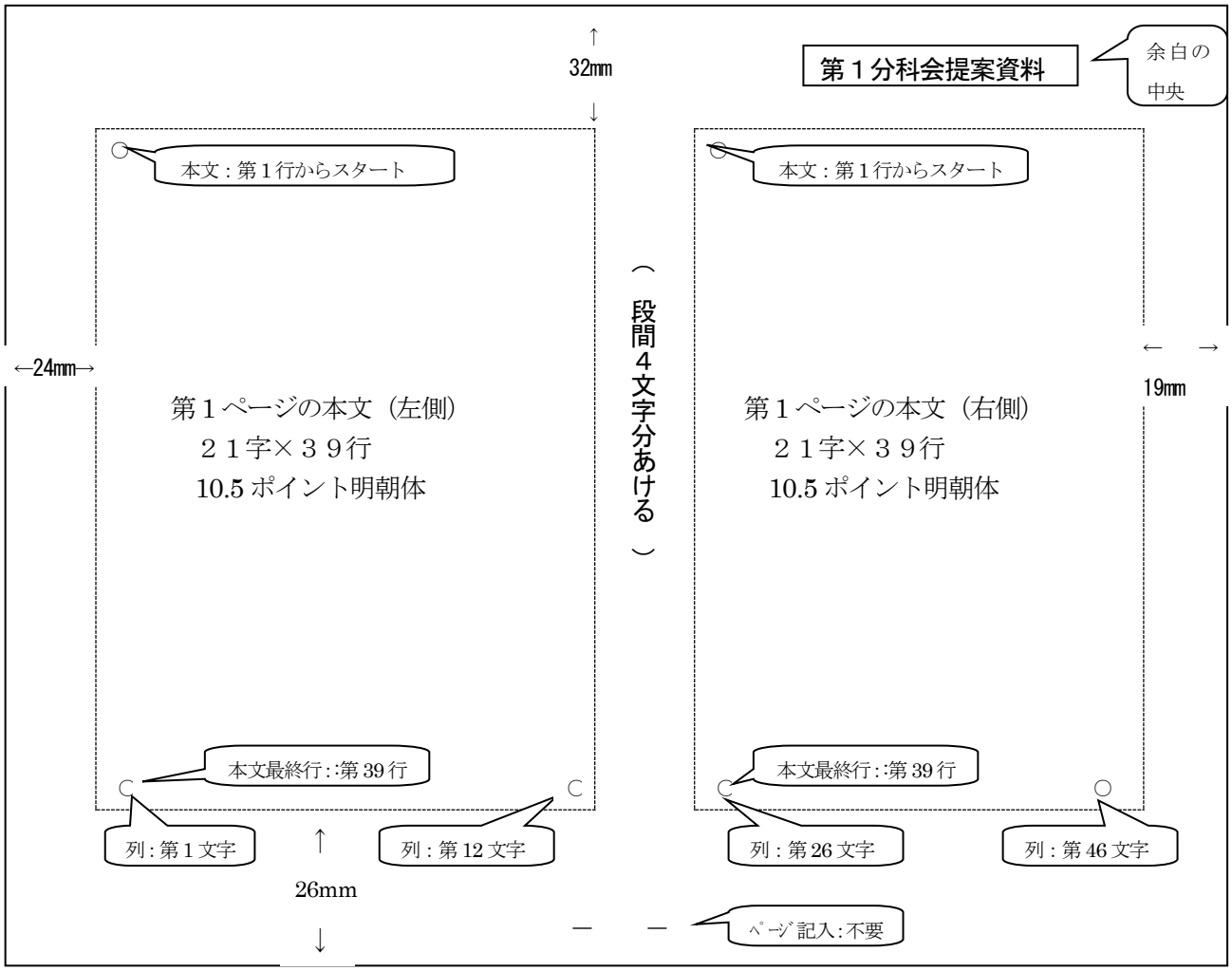
※　書式（ページ設定）は次のようにする。

余　白	上３２mm　、下２６mm 左２４mm　、右１９mm	文字数･行数	４６文字×３９行

第１ページ　（タイトルの入ったページ）



第２ページ　（タイトルの入ってないページ）



（１）１ページ字数　Ａ４判

第１ページ (タイトルの 入ったページ)	タイトルの欄	第１～７行を使う。 課題名：１６ポイント程度、ゴシック体 必要に応じて副主題：１４ポイント程度、ゴシック体 提案者・**市町村名**・学校名：１２ポイント、明朝体 **（市または郡の名前のみで，「立」を入れない）** 校長名：１４ポイント、明朝体
	本文	第８行は、１行あける。 10.5 ポイント明朝体、（２１字×３１行）の２段とする。 ２つの段間は４文字分あける。
第２ページ (タイトルの入ってないページ)	本文（10.5 ポイント明朝体・21 字×３９行）の２段とする。 ２つの段間は４文字分あける。	

2　執筆の仕方について

（1） 第１ページ	第１～７行に次のことを記載する。タイトルを囲む罫線は行間とする。 ※　分科会名、「研究課題」 ※　研究発表主題、副主題（あれば） ※　提案者、**市町村名**、所属校、氏名 ・学校名、個人名で作字が必要な場合、その文字が明記された資料を添付すること。印刷物やコピーでも可 **・市または郡の名前のみで，「立」を入れない** 第８行は１行あける。 本文は第９行からスタートする。
（2） 文字・文体	○楷書で横書きとする。 ○表記は常体とする。　（○○である。○○と考える。など） ○句読点は、　。とする。 ○見出しや小見出しの最後に。を打たない。 ○大きな区切りでは１行あける。（例：「１はじめに」と「２研究の概要」との切れ目は１行あける。）
（3） 図表・写真	○入れる場合は、文中に挿入位置と大きさが分かるように貼り付ける。 （図表・写真の枚数制限はありません） ○写真や図表を貼り付けた場合は、原版も一緒に送付する。 ○印刷は共に白黒となる。
（4） 番号・記号	1 (1) ① ア
（5）数字	○数字の１桁は全角とし、**２桁以上は半角とする。例「26 人」「５人」** ○小数点は半角とする。